



2023年11月8日

各 位

会 社 名 フマキラー株式会社
代表者名 代表取締役社長 大下 一明
(コード番号 4998 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 郷原 和哉
TEL. (0829) 55-2112

2024年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月15日に公表しました2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)及び2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の業績予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想の修正

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	37,000	2,200	2,350	1,400	84.94
今 回 修 正 予 想 (B)	37,090	1,428	1,764	897	54.45
増 減 額 (B-A)	90	△771	△585	△502	—
増 減 率 (%)	0.2	△35.1	△24.9	△35.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	34,527	1,530	1,742	583	35.38

2024年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売 上 高	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	15,300	1,700	1,350	81.91
今 回 修 正 予 想 (B)	13,664	681	450	27.36
増 減 額 (B-A)	△1,636	△1,019	△900	—
増 減 率 (%)	△10.7	△60.0	△66.7	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	13,443	1,259	764	46.36

2. 修正の理由

(連結業績)

連結売上高につきましては、個別売上が計画に対して下回りましたが、為替の影響により売上が増加したことから、ほぼ前回発表予想どおりとなる見込みです。

利益面では、販管費を効率的に運用した一方で、売上原価は原材料価格の高騰などの影響から個別の原価率が上昇したことにより増加いたしました。その結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも前回発表予想を下回る見込みです。

(個別業績)

個別売上高につきましては、コロナ禍の影響がなくなり外出機会が増加することで、屋外で使用する殺虫剤の需要が喚起され、昨年落ち込んだ殺虫剤市場が2022年3月期並みまで回復することを期待しておりました。しかし、予想していたほどの回復にはならなかったこともあり、前年の売上は上回ったものの、前回発表予想を下回りました。

利益面につきましては、年初に一部商品の値上げを行いました。が、原材料価格の高止まり、エネルギーコストの高騰などを吸収しきれず原価率が上昇したことから、経常利益、四半期純利益は前回発表予想を下回る見込みです。

3. 通期業績予想の修正

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	2,700	3,050	1,800	109.21
今回修正予想(B)	67,000	2,100	2,600	1,500	91.01
増減額(B-A)	2,000	△600	△450	△300	—
増減率(%)	3.1	△22.2	△14.8	△16.7	—
(ご参考) 前期実績(2023年3月期)	61,712	1,894	2,315	668	40.58

2024年3月期通期個別業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	1,650	1,300	78.88
今回修正予想(B)	25,600	1,000	780	47.33
増減額(B-A)	600	△650	△520	—
増減率(%)	2.4	△39.4	△40.0	—
(ご参考) 前期実績(2023年3月期)	24,123	1,110	13	0.85

4. 修正の理由

(連結業績)

連結売上高につきましては、個別売上が増加することに加えて、上期同様に為替の影響により売上が増加することで、前回発表予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、主に個別業績の影響に加えて、海外子会社等の業績を勘案しました結果、通期の業績予想を修正いたします。

(個別業績)

個別売上高につきましては、主力の殺虫剤の拡販と、残暑により返品が減少することなどを見込んだことから、上半期の落ち込みがカバーされ、前回発表予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、前期末から引き続けている原材料価格の高止まりなどにより売上原価の増加の影響が残ることから、経常利益、当期純利益は前回発表予想を下回る見込みです。

5. 2024年3月期の配当予想について

2024年3月期の配当予想につきましては、厳しい利益見通しではありますが、株主の皆様に対して安定した配当を継続することが重要であると考え、据え置くこととし、年間1株あたり22円を予定しております。

- ※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上